

筧 志剛氏 講演会

日中関係の正常化と 地域協力の新たなチャンス

— 黒龍江省と新潟の協力を深める観点から

2013年後半以来、日中関係に改善の兆しが出始め、2018年10月の安倍首相の訪中、2019年6月の中国国家主席習近平の日本へのG20参加などの一連のハイレベル訪問により、改善の機運が更に高まり、正常化の軌道に向けて両国関係及び協力の新しい時代を迎えつつある。そのような新たなチャンスの中で、黒龍江省と新潟県（市）の協力をいかにして深められるのか、シンクタンクにおける北東アジアと日中関係研究の視点から一歩進んで地域協力の立場から議論したい。

日時

2019年

11月20日(水)

13:30~16:40

場所

新潟大学人文社会科学系F棟
5階 大会議室

新潟県新潟市西区五十嵐2の町8050番地

定員

50名 (参加費無料、事前申込み不要)

プログラム

13:00~13:30 受付

13:30~13:35 開会挨拶

13:35~13:40 学長挨拶

13:40~13:50 趣旨及び経緯

13:50~15:20 講演

筧 志剛氏 (ダ シコウ)

中国黒龍江省社会科学院東北アジア研究所所長・研究員、
東北アジア戦略研究院首席専門家

※講演は日本語で行われます。

15:20~15:40 休憩

15:40~16:00 コメント

穆 堯芊氏 (ムウ ヤオーチェン)

公益財団法人環日本海経済研究所調査研究部研究主任

16:00~16:35 ディスカッション

16:35 閉会挨拶



笹 志剛氏 講演会

日中関係の正常化と 地域協力の新たなチャンス

— 黒龍江省と新潟の協力を深める観点から

講師



中国黒龍江省社会科学院東北アジア研究所所長・研究員、東北アジア戦略研究院首席専門家

笹 志剛 (ダシコウ)

1962年9月27日中国ハルピンに生まれ、1984年ハルピン師範大学外国語学部日本語科卒業後、黒龍江省社会科学院に入院、院内の科研処外事課、経済研究所、東北アジア研究所を経て現在に至る。同院の東北アジア研究所所長、研究員、学術委員会委員、東北アジア戦略研究院首席専門家、アジア・太平洋経済専門の大学院生導師を専任。黒龍江省北東アジア研究会副理事長・事務局長、全国日本経済学会副事務局長、環日本海経済研究所共同研究員など省内及び国内外の多数の学術及び社会的な職務を兼任する。

コメンテーター

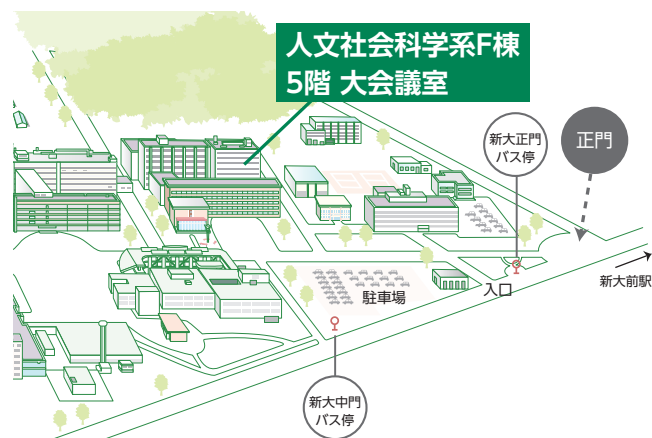


公益財団法人環日本海経済研究所 (ERINA) 調査研究部 研究主任

穆 堯芊 (ムウ ヤオーチェン)

1978年中国河北省生まれ、2008年北海道大学経済学研究科博士課程修了後、環日本海経済研究所 (ERINA) に入所、経済交流部研究員、経済交流部兼調査研究部研究主任を経て現在に至る。また、2018-2019年度アメリカ・テネシー大学客員研究員。事業創造大学院大学非常勤講師、アジア経済研究所「新型都市化政策から見る中国の経済体制改革」研究会委員、新潟県立大学非常勤講師、中国・吉林大学東北アジア研究院兼任教授を歴任。研究分野は経済学、開発経済、中国経済。2017年に北東アジア学会優秀論文賞受賞。

アクセス



[JR]

JR 新潟駅 → (越後線 / 20 分) →
JR 新潟大学前駅 → (徒歩 / 15 分)

[新潟交通バス]

JR 新潟駅 前万代口バスターミナル → (新潟大学行き / 45 分) →
新潟大学 正門前 → (徒歩 / 1 分)

[タクシー]

JR 新潟駅 → (30 分) → 五十嵐地区

※ 学外からお車で越しの場合、必ず旧正門から入構し、係員の指示に従い、旧正門駐車場に駐車してください。